

「ネット人権侵害と部落差別の現実」

～「寝た子」はネットで起こされる！？～

人権講演会

入場無料

SNS上で部落への偏見や差別情報が拡散、部落の地名や出身者を「さらす」差別扇動が深刻化しています。講演ではSNS時代の差別の現実とネット対策、人権メディアリテラシー、人権・部落問題学習のあり方について考えます。



講師：川口 泰司(かわぐち やすし)

(一社)山口県人権啓発センター事務局長

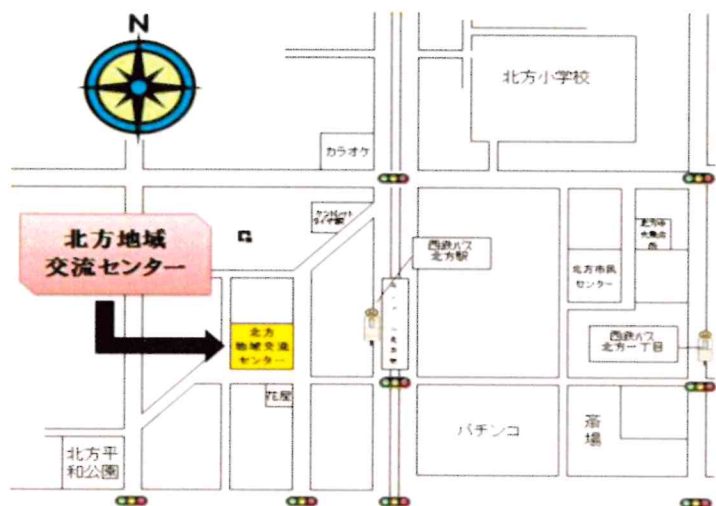
日時：2026年7月10日(金)

13:30～15:30 (開場 13:00)

会場：北方地域交流センター

小倉南区北方三丁目 31番1号

1978年愛媛県宇和島市の被差別部落に生まれる。大学卒業後、(社)部落解放・人権研究所、(社)大阪市新大阪人権協会を経て、2005年より山口県人権啓発センター事務局長として活動中。全国各地での講演会や出版、新聞やテレビ・ラジオなどのメディアでも部落問題について積極的に発信しています。NNNドキュメントで放送された川口さん主演のドキュメンタリー番組『いろめがね一部落と差別』は「2023年日本民間放送連盟賞」、「2023年11月ギャラクシー賞」を受賞。



【アクセス】

西鉄バス	「北方駅」	徒歩 3分
	「北方一丁目」	徒歩 7分
モノレール	「北方駅」	徒歩 3分

駐車場がありませんので、
交通機関をご利用ください。

【お問い合わせ】

北九州市立 北方地域交流センター

(小倉南区北方三丁目 31-1) ☎093-931-6594